



GYMSHARKがCENTRIC PLM™で生産性を約30%向上

スポーツウェアをリードするブランドが、情報を一元管理することで社内の連携を強化しミスを削減



「Centric PLMを導入する前は、古いやり方で業務を行っており、大量のExcelファイルを使っていましたが、ビジネスが急激に成長する中で一貫性を保ち、どのファイルが最新版なのかを把握するのが、どんどん難しくなっていました」

スポーツウェア大手Gymsharkの開発部門ディレクターJustine McCarthy氏は、製品ライフサイクル管理 (PLM)プロジェクトを実施する前は、Excelなどを使って効率の悪い古いやり方で業務を行っていたと話します。

ビジネスが急激に成長する中で、様々な部門が複数のファイルを同時に使うことで、ミスや遅延が発生するリスクにさらされ、最新の情報を見つけ出す作業に時間を費やすことで、無駄が発生しアジャイルに対応できない状況になっていました。

しかしCentric Software®のナンバーワンPLMを導入し情報を一元管理することで、Gymsharkは大きなメリットを享受できました。部門間での作業やコミュニケーションをシームレスに進め、人為的なミスを大幅に削減することができたのです。

Gymsharkでは2020年1月にCentric Softwareとグローバル分析を開始し、3月にPLMのトレーニングを開始した頃に、イギリスがロックダウンになったため、トレーニングやテスト、フェーズ1の導入はすべてリモートで行われました。

GymsharkはCentric PLMのジャーニーをどのように進めたのでしょうか？

前例なき成長への対応

2012年にイギリスのバーミンガムで、当時ティーンエイジャーだったBen Francis氏と高校時代の友人たちが創業したGymsharkは、スクリーンプリントを行う小さな会社から、急激に成長し注目を集めるフィットネスブランドへと成長を遂げました。

2016年にSunday TimesのFast Track 100にノミネートされ、イギリス、香港、モーリシャスにある商品部門の人数は、2年間で44人から125人まで増えました。15のオンラインストアで消費者へ直販を行うGymsharkの顧客数は、世界180ヶ国で400万人に達し、ソーシャルメディアは1250万人がフォローしています。



変化と新システムを受け入れる社風

デジタルネイティブでテクノロジーに精通した若い社員が多く働くGymsharkでは、従来の古い働き方からPLMへの移行は問題なくスムーズに進みました。PLMプロジェクトのおかげで、働き方を最適化できたと語る開発部門長のAnnalisa Savio氏は、社内では新システムの採用に抵抗はなかったと話します。

「PLMを何か特別なものとしておそれるのではなく、「よし、かかってこい!」という雰囲気でした。そしてみんなより多くのことができるようになることを望んでいました」

課題

- + 会社の急激な成長
- + 時代遅れの古い働き方
- + 各部門が同時に複数のドキュメントを使用
- + バージョン管理の問題が発生
- + 最新の情報探しに時間がかかる
- + サプライチェーンの状況がわからない

McCarthy氏は「同じ業界の人と話すと、PLM導入は社内に大きな変化をもたらすので、その変化に対応するためにある程度のストレスが発生するようですが、当社では従業員のポジティブなマインドセットと最適なタイミングで導入を進められたことで、“PLMの導入は会社にとって今すぐ行うべきこと。どうすれば最速で進められるだろうか？”と考えることができました」と語ります。

リモートワークをサポート

Gymsharkは、2020年1月にCentric PLMの導入を決定しましたが、導入フェーズにさしかかった数ヶ月後に、イギリス全土でロックダウンとなりました。トレーニングやテスト、フェーズ1の導入はすべてリモートワークで家で働きながら行われ、今ではリモートワークに何の支障もない状態になったとSavio氏は話します。

「最初は、ロックダウンの中でどうやって導入を進めるのかイメージがわからず、遅延や延期が発生するかと思っていましたが、チームの強い意志と高いモチベーションのおかげで、導入を進めることができました。次のシーズンでまた大量のExcelに翻弄されるのはもう嫌だという想いが、プロジェクトを進める原動力になりました」

商品に触ったりフィッティングや計測を行う商品部門が、リモートで対応するには課題がありましたが、多くのプロジェクトでリモートワークはメリットになります。例えばGymsharkでは、PLMを導入したことで、より簡単に本来の作業に集中して取り組むことができるようになり、仕様書の作成にかかる時間を短縮することができました。

McCarthy氏は「今後はリモートワークとオフィスでの作業を両立する形になると思います。パンデミックによって、企業は柔軟に対応することで何ができるのかに目を向けるようになりました。もしまたロックダウンでリモートワークになっても、PLMがあれば簡単に情報を共有することができます」と話します。

「当社では、パンデミックの中でもPLMを利用することで“仕事のやりやすさ”を感じています。リモートワーク中もみんなが同じシステムを使って協業できるので、とても便利です」



生産性の向上

「まだPLMを導入して間もないですが、素材管理のプロセスで大きなメリットを実感しており、生産性が30%向上したと見ています」とMcCarthy氏は話します。

Gymsharkでは、商品の機能性に大きな役割を果たす素材において、一番大きな悩みを抱えていました。McCarthy氏は素材部門長と話す中で、Centric PLMの導入前と比較して、30%も業務が効率化されていることに気づきました。

「ラブディップ(染色)プロセスに問題があったので、ライブラリを用意して、プロセス全体をスピードアップすることが優先事項でした。最も複雑なプロセスを抱える素材部門長が、社内でPLMを推奨してくれていました」

PLMでクリエイティブな力を強化

「McCarthy氏は「以前はデザイン画が更新されると、最新バージョンがどこに保存されているのかを見つけ出す必要があり、ストレスになっていました。さらに決定事項をみんなに確認するために、多くの時間とエネルギーを費やす必要がありました」と語ります。

Adobe IllustratorやPhotoshopを使ってクリエイティブな作業を行うデザイナーは、通常はPLMのような新システムを使いたがらない傾向がありますが、GymsharkではデザイナーがCentric PLMを活用することで大きなメリットがあったとSavio氏は話します。

「PLMで直接作業することで、ライブラリにすべての画像を保存することができます。以前は正式な保存場所がなかったので、仕様書に画像を添付することができませんでした」

「今ではすべての部門で業務がシームレスに進むようになりました。決定事項は何なのか？作成者は誰か？最終結果はどうなったのか？という質問が飛び交うこともありません。デザイナーは本来のクリエイティブな作業に集中して取り組むことができました」



「まだPLMを導入して間もないですが、素材管理のプロセスで大きなメリットを実感しており、生産性が30%向上したと見ています」



「以前はデザイン画が更新されると、最新バージョンがどこに保存されているのかを見つけ出す必要があり、ストレスになっていました。さらに決定事項をみんなに確認するために、多くの時間とエネルギーを費やす必要がありました」



無駄のないスマートなビジネス

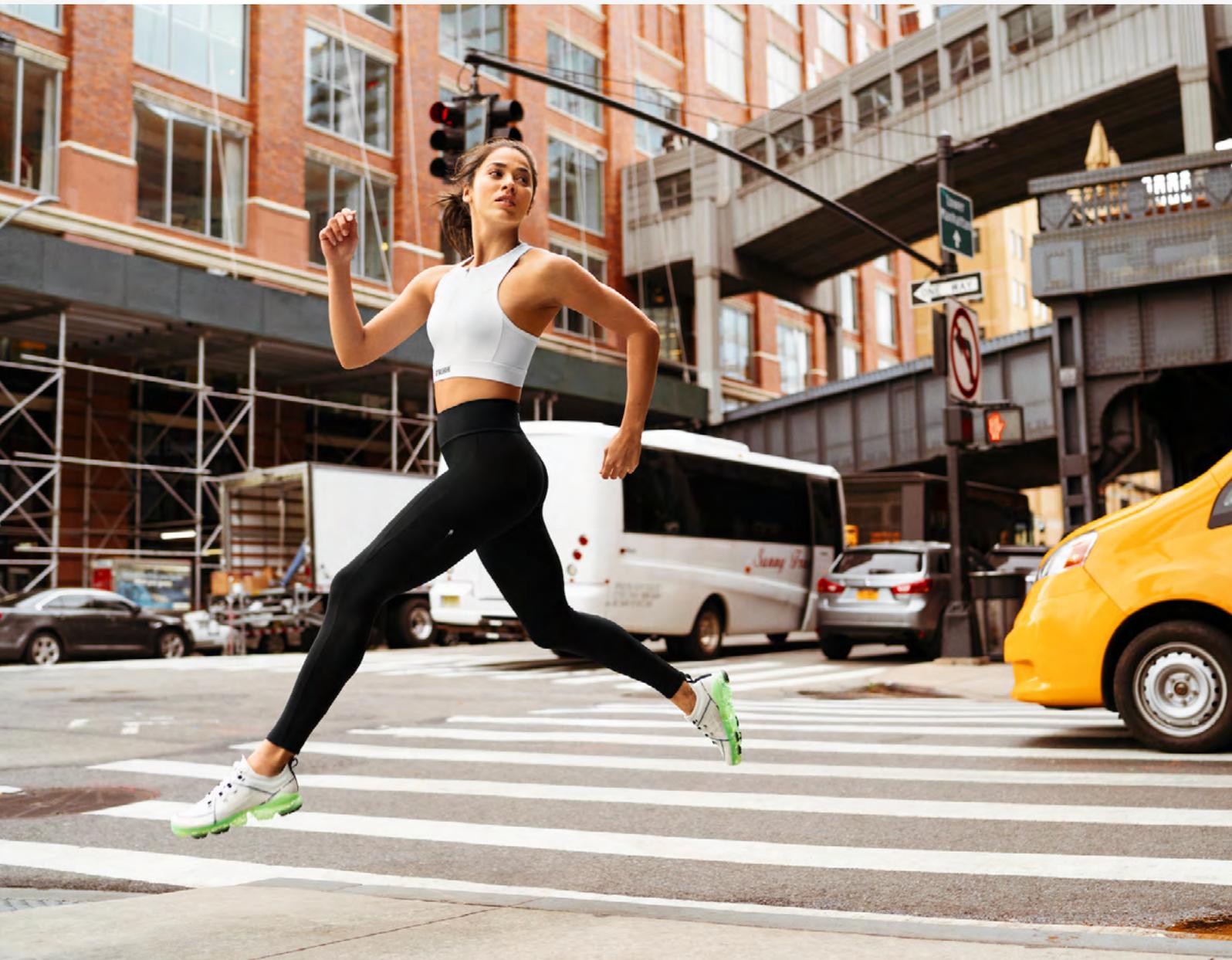
Gymsharkが、数あるPLMの中からCentric PLMを選んだ理由は、導入後すぐに使えることでした。その点を重視していたGymsharkは、多くの有名企業での導入実績があるCentricに大きな信頼を寄せていました。

「当社のような新しい企業にとっては、一からシステムを作り上げるよりも、Centricのようなリーダーの意見を取り入れるほうが有益です」とSavio氏は話します。

McCarthy氏は「パンデミックによって、この先どうなるのか誰にも予測できなくなり、すべての業界が新しい次元に進むことになりました。その時々状況にどう対応するかが、勝負の分かれ目です。Centric PLMのおかげで、より無駄のないスマートなビジネスを行うことに目を向けることができました」と締めくくります。

導入結果

- + 素材プロセスの生産性を30%向上
- + 情報を集約して全部門で共有
- + 部門間で業務やコミュニケーションをシームレスに実施
- + 人為的なミスを大幅に削減
- + リモートワークをサポート
- + 商品やサプライチェーンの意思決定を素早く行いアジャイルに対応



Gymshark (uk.gymshark.com)

Gymsharkは、革新的なパフォーマンステクノロジーを駆使して、機能性の高いトレーニングウェアを生み出し、情熱あふれるコミュニティを構築しています。

2012年にイギリスのバーミンガムで創業し、スポーツウェア業界をリードするブランドへと成長した今もなお、さらなる成長を続けています。イギリスのソリフルにある本社を含め世界4拠点にオフィスを設置し、500名以上の従業員が働いており、初のアメリカオフィスをコロラド州のデンバーに開設しました。

世界180ヶ国400万人のお客様がGymsharkファミリーの仲間です、15のオンラインストアに加えて、ポップアップショップでお客様に直販を行っており、最高のエクスペリエンスをご提供しています。

アスリートやフォロワーのコミュニティも成長を続けており、ソーシャルメディアでは55ヶ国で1250万人にリーチしています。

2016年にイギリスで最速のスピードで成長するブランドとしてThe Sunday Times のFast Track 100にノミネートされており、2018/19年には約2億ポンドの売上を達成しました。

Centric Software (www.centricsoftware.com)

シリコンバレーに本社を置くCentric Software®は、ファッション、小売り、フットウェア、ラグジュアリーブランド、アウトドア、化粧品、パーソナルケア用品、食品等のコンシューマグッズ業界向けに、デジタルトランスフォーメーション(DX)をサポートするソリューションをご提供しています。代表的な製品ライフサイクル管理 (PLM) ソリューションCentric PLMTMは、変化の激しい時代に対応するための販売計画、商品開発、調達、品質管理、商品ポートフォリオ最適化の機能を搭載しています。新興ブランド向けには、主要機能と業界のベストプラクティスを搭載したCentric SMBをご提供しております。また、タッチ操作で使い、協業や意思決定をサポートするデジタルボードCentric Visual Innovation Platform (Centric VIP) もご利用いただけます。Centric Softwareは、モバイルのパイオニアとして、業界初のPLM用モバイルアプリの他、ERP、DAM、PIM、eコマース、プランニングなど各種システムとの連携機能や、Adobe® Illustratorや3D CADとの連携機能をご用意しております。常に市場のニーズに対応した機能を開発し、業界最高の利用率を誇るCentricは、業界最速で価値をお届けしており、リードタイムを短縮して、コストを削減し、イノベーションを強化するためのソリューションをご提供しています。

Centric Softwareは、3Dデザインソフトや3Dデジタルモックアップ、PLMソリューションで世界をリードするDassault Systèmes (ユーロネクスト・パリ: #13065, DSY.PA)の子会社です。

またCentric Softwareは、米Red Herring社が世界で最も革新的なテクノロジーベンチャー企業に贈るRed Herring Top100 Globalを2013年、2015年、2016年の3度に渡って受賞したのを始め、2012年、2016年、2018年、2021年度に受賞したFrost & Sullivanの各種アワードの他、数々のアワードを受賞しています。



www.centricsoftware.com